

地域密着、身近な話題を体験取材!

まちかど

特派員だより

鴨川でバードウォッチング!

上尾市のほぼ中央を南北に流れる「鴨川」の兩岸は、ともに宅地化が進んでいます。南域の大谷地区には比較的自

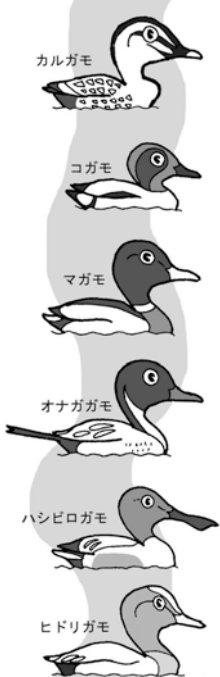
然が残っており、よく観察してみるといろいろな生き物に出合える自然豊かな川です。今回はそんな鴨川の野鳥ウォッチングをしてみました。

川沿いに土手を歩くと、すいすい泳ぐカルガモをよく見ます。1年中いるので見つけるのが最も簡単です。鴨川の名の通りいろいろなカモの仲間に出合え、これからの秋冬は最も良い季節です。コガモ(日本に生息するカモ類で最も小さい)、マガモ(雄の頭が青緑色)、オナガガモ(尾羽が長い)、たまにハシビロガモ(くちばしが広くて大きい)、ヒドリガモ(雄のおでこ

がクリーム色)などがよく見られます。いずれも雌は判別しにくいのですが、大体つがいであるので色の目立つ雄の横にいるのが雌で間違いないと思います。

川面にはその他の水鳥もいます。水によく潜るカイツブリ、さらに長く潜って思いがけなく遠い所から水面に顔を出すカワウ、黒っぽい小型の鳥でおでこが赤いバン、それより大きくておでこが白いオオバン、水の浅い所で獲物を狙っているコサギ、大きなダイサギ、もっと大きなアオサギ、屋間はじつとしていてゴイサギと、多くの水鳥が生息する環境にうれしくなります。

この鴨川では、カワセミも見掛けることができます。漢字で書けば「翡翠」、メタリックな青緑色の羽と橙色のお腹、大きくくちばしが特徴です。チーと鳴いて直線的に飛ぶ「青い宝石」と言っては大きいかも知れませんが、実にきれいな鳥です。最近はその数も増えているそうです。



絵/冨田一郎



大谷地区 冨田 一郎さん

市民の情報交流スポット



おいでください

- 家事と家計の講習会 11月18日(土)10:00~11:30、コミュニティセンター 定50人 費400円 申11月17日(金)までに電話かファクスで 渡部 027-781-0949(19:00まで) **ひと言!** 家計簿をつけて、今日から生活の不安を解消しましょう。
- UDトラックス吹奏楽部 創部50年記念第50回定期演奏会 11月19日(日)14:00~(開場/13:00)、文化センター 定1,050人 費入場料300円(小学生以下無料) 旨 中村 090-3434-6644(17:00まで) **ひと言!** 創部50年記念の特別の演奏会です。ぜひお越し下さい。
- 古稀からはじめる社交ダンスの体験会 ①11月23日(祝)15:00~16:00②11月30日(日)15:00~16:00、市民体育館 旨 柿本

- 027-7829 **ひと言!** 古稀を過ぎてても健康で楽しく踊れる社交ダンスを学ぼう。
- スポーツフェスティバルinあげお 11月24日(金)14:00~19:00、市民球場 旨 小山 027-playball-for-child@ris.ac.jp **ひと言!** 3歳~小学生の子どもたち集まれ! ポールで遊ぼう!
- はらいち台文化祭 11月25日(土)~27日(月)10:00~16:00、はらいち台自治会館 旨 大野 027-722-0914 **ひと言!** 皆さまぜひお越しください。
- 竹内昌彦先生講演会 11月26日(日)13:30~、文化センター 定500人 旨 鬼海 027-722-9056 **ひと言!** 塙保己一賞大賞を受賞した竹内昌彦先生の講演です。
- 2017上尾市民平和のつどい 12月3日(日)10:00~16:00、コミュニティセンター 旨 和田 027-773-7792 **ひと言!** こどもとおとなのへいわのおまつり。どなたでも参加可。

いきいきサークル

- 花の丘(社交ダンス) 毎週(火)①初心

- 者コース13:00~14:30②中級者コース14:45~16:15、市民体育館 費月額3,000円(入会金1,000円) 波田野 080-5460-2089 **ひと言!** 基本から指導します。見学お待ちします。男性歓迎。
- AIFA上尾国際交流会(英語教室) 毎週①(火)10:00~12:00②(水)19:00~21:00、①コミュニティセンター②市民活動支援センター 費月額5,000円(入会金1,000円) 細野 027-722-1217 **ひと言!** まだ遅くありません。一緒に英語で楽しみましょう。
- 山びご会(山の会) 毎月第2(火)19:15~21:00、コミュニティセンター 費入会金4,000円(月例山行5,000円) 斉藤 027-775-8283(20:00まで) **ひと言!** 体力維持に心掛け、普段から山歩きを楽しんでいる方。
- カラオケサークル「ひばり」 毎月2回(火)9:30~11:45、原市公民館 費月額2,000円 安部 090-3080-3910 **ひと言!** 最新曲を講師の指導で歌唱。各種行事あり。見学どうぞ。

定...定員 宛...対象 費...費用 持...持ち物 旨...当日、直接会場へ 申...申し込み



「あげおワールドフェア2017」で
あいさつする安田さん

上尾市の人口は約22万8千人。そのうち外国人市民は、約3,100人。市民の75人に1人は外国人市民です。

さまざまな国から来た人が住む上尾市では、安田朋子さんが会長を務める上尾市国際交流協会(Ageo Global Association/通称AGA)が、「国籍を越えた個人と個人の交流を深めることにより、「新しい市民」と共に「上尾」をもう少しの街にしていきたい」と、活動を行っています。設立22年目を迎えた現在も、さまざまな国と地域の人が集まる国際交流イベント「あげおワールドフェア」や、外国人を対象とした日本語教室を開催するなど、精力的に活動を続けています。

もともと、留学生などに日本語を教える講師をしていた安田さんは、上尾に引っ越してきた際、上尾市が主催する日

スポットライト

～人・仲間～



上尾市国際交流協会
会長 安田 朋子さん
やすだ ともこ
(浅間台在住)

新しい市民と共に

国際交流で外国人市民の手助けを

本語教室の講師の募集記事を見つけたそうです。これをきっかけに、日本語の講師として上尾市の国際交流に関わるようになりました。その後、当時上尾市にあった国際交流の団体や知識人を中心とした国際交流協会設立準備委員会に参加し、AGAを設立。現在に至っています。

イベントの開催や外国人市民との調整など、多忙を極める安田さんですが「自分自身が忙しい時はお休みを頂いていますし、良い仲間にもまれてるせいか、辛いと思うことはほとんどありません。持ちつ持たれつ、その時にやれる人がやれば良いと思っています。こう考えると、結構いいかげんですね」と笑います。また、外国人と交流する時には、「日本より外国の方が良い」「この国の人はこちらだから」と決めつけて接しないよう意識しているそうです。一人で抱え込まない、決めつけないという考え方が、22年間活動を続けてこられた秘訣なのでしょう。

「国際交流協会といっても、私たちが一般の市民なので、できることは限られています。ただ、上尾に住む全員が住みやすいよう、何か手助けができればいいなと考えています」と語る安田さん。「国際交流」という言葉に対して気負い過ぎないことが、国際交流に踏み出す一番の近道なのかもしれません。

※ AGAが行っているイベントなどについてはホームページ(<http://aga-world.com/top2011.html>)をご覧ください。



「クイズ アッピーを探そう！」(2ページ参照)で寄せられた『広報あげお』への感想・意見を紹介します。今月は10月号です。

⇒ 広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873 ※内容は一部要約しています。



表紙 パパがステキに変身 ～あつまれジュニアシェフ～

- 子どもたちが楽しそうに料理をしている姿がかわいらしく印象的でした。作ってもらったおにぎらずを食べるお父さんもとてもうれしそうですね。(40代女性)
- お父さんが運動して、子どもが料理を作る。企画として面白いですね。これからも新しい企画を期待しています。(50代男性)

これからも親子や家族で参加できる楽しい企画を紹介していきます。



スポットライト 地域の身近な相談役 民生委員制度100周年を迎えて

- 地域の身近にこんなに力強い味方がいるのですね。これからも地域の相談役としてがんばっていただきたいです。(40代男性)
- 地道な活動にスポットを当ててしっかり紹介してくれるスポットライトは素晴らしい。(60代男性)

地域には皆さんの助けになってくれる民生委員がいます。身近な存在として、困ったときは相談してみてください。



『広報あげお』は、読者の皆さんの感想を参考にし、より良い誌面作りを目指しています。これからも皆さんの感想をお寄せください。